

LNGバンカリング国際推進組織に加入しました

横浜川崎国際港湾株式会社 (YKIP) はこのたび、LNG の船舶燃料化について多角的に取り組む国際組織である「SGMF」および「SEA-LNG」に加入しました。

「SGMF」および「SEA-LNG」は、いずれもロンドンに拠点を置く、船舶燃料としての LNG 利用を推進している国際組織です。

「SGMF」は船会社や LNG 供給団体、港湾管理団体（ポートオーソリティ）など 110 以上の団体が加盟しており、船舶用燃料としての LNG の普及に関する産業・技術・環境規制・安全性など包括的に取り組んでいる組織です。また、「SEA-LNG」は、船会社や LNG 供給団体など約 20 団体が加盟し、海運業界での LNG 利用の促進やビジネスモデルの構築を目指しています。

当社では今後、当該組織を通じて国際的なネットワークを構築し、横浜港における LNG バンカリング拠点の形成を引き続き推進していきます。



【本拠地】 ロンドン

【加入団体】 約 110 団体

(船会社や LNG 供給団体、港湾管理団体)

【活動内容】 船舶燃料としての LNG の普及を目的に、産業・技術・環境規制・安全性等に取り組む

※SGMF は”The Society for Gas as a Marine Fuel”の略。



【本拠地】 ロンドン

【加入団体】 約 20 団体

(船会社や LNG 供給団体)

【活動内容】 海運業界における LNG 利用の促進やビジネスモデルの構築に取り組む

問合せ先

横浜川崎国際港湾(株)営業部長 熊 桜

Tel: 045-680-6583

FAX:045-680-6637